

みんなで楽しむセンターまつり

今渡と帷子で地区センターまつりが開催され、来場した人は、中学生の吹奏楽演奏やサークルのステージ発表、抽選会、飲食ブースなどを楽しみました。来場者は「いろんなブースがあり、見ていだけで楽しかった。ボランティアの中学生がとても頑張っていた」と話しました。ステージ発表者は「緊張したけど楽しかった」と振り返りました。



5/18



帷子

ベンチプレスで全国2位

市内在住の宮田弘子さんが、ジャパンプラシックベンチプレス選手権大会 マスターズⅣ女子57kg級で2位に入賞しました。宮田さんは「昨年より挙上重量が落ちてしまい悔しかったので、来年はリベンジしたい。同世代の人たちも、自分を大事にするために運動などを頑張ってほしい」と話しました。



5/9

5/28



環境意識を高める授業

カーボンニュートラル(温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする)に向けた意識・行動変容を目的に「ばら教室KANI」で環境課職員が授業を行いました。外国や日本の地球温暖化の現状、ペットボトルのリサイクル「ボトルtoボトル」を紹介し、子どもたちは実際にリサイクル体験を行いました。今後も市民や事業者の行動変容に向け、啓発を行います。

5/14



舞踊で全国大会入賞

全国舞踊コンクールで、市内在住・在勤・在学の6人が入賞しました。林かりんさん(東海学院大短期大学部3年)は「16人で動きをそろえることや、心情を体で表現することが難しかった」、中村ゆかさん(可児高2年)は「今までとは違った学びがあり、成長できた」と話しました。

水防訓練で災害対策を強化

大雨や台風による激しい風水害に備え、関係機関と連携して、水防訓練を実施しました。災害対策本部の運営方法の確認、避難所の開設・運営、通行止めや排水ポンプ設置などの災害現場の対応訓練をしました。また、地理情報システムや無線を活用した本部と避難所や現場との情報伝達訓練も行いました。



6/1

災害対策本部訓練

可児御嵩IC工業団地 誘致3号

牛乳石鹼共進社株式会社(本社 大阪府)と、地域経済の発展のために、「可児御嵩インターチェンジ工業団地立地協定」を締結しました。代表取締役社長の宮崎悌二さんは「立地などの条件や環境の良さから、ここだと直感し決断した。第2の創業の地として飛躍できるよう頑張りたい」と話しました。



5/15



排水ポンプ設置訓練



無線を使用した情報伝達訓練

5/16



外国籍の子どものために寄贈

S BANKからばら教室KANIに教材備品(軽量黒板1枚・百玉計数器5台)を寄贈していただきました。共同代表の杉山博基さんは「子どもたちは地域の宝物であり、お手伝いをしたくて寄贈した。これからも勉強を頑張って、世の中に羽ばたいてほしい」と話しました。